

活動レポート

山口子どもの文化研究会

今回は、周南地域の昔話を伝える活動を17年間続けていらっしゃる、山口子どもの文化研究会にお話を伺いました！

平成22年度
子どもの読書活動
優秀実践団体
文部科学大臣表彰
受賞

●今月から徳山動物園で紙芝居をされていますね。

はい、10月から11月の2カ月間、毎週土曜日に動物園内の中央ステージで、動物が出てくるお話の紙芝居をしています。これは社団法人山口県観光連盟が行う「山口どこでも紙芝居」の活動の一環で、一昨年から参加しています。

●普段はどのような活動を？

周南地域の保育園や幼稚園、小・中学校、公民館や図書館へ訪問して、読み聞かせ、紙芝居や語り部などを行っています。最近では子どもたちだけでなく、ケアハウスやいきいきサロンなどでお年寄りにもお話をしています。



保育園でのお話会



「回天」の紙芝居上演

●どんなお話をされるのですか？

主に周南市に伝わる昔話、たとえば、中須地区の「大溝ばあさん」や鹿野地区の「へそ曲り銭平」などをお話しています。

また、大津島に発射訓練基地跡がある、人間魚雷「回天」の話を紙芝居でしたり、昨年はまど・みちおさんの100歳を祝って作った、まどさんが小学3年生まで徳山で過ごされたときのお話もしたりしています。

●聴いている人の反応はどうか？

みんな、一所懸命に聴いてくれます。特に子どもたちはこちらが何気なく読んだお話も、後から感想を尋ねるとより深いことを感じていたりして、驚かされます。

活動を始めたきっかけが、子供向けの本が少なくなってきたり、あっても見るに見かねる内容の本が増えていたのを心配してのことだったので、そういった子どもたちの反応を見ると、よりやる気が出てきます。

●活動をしていて思うことは？

昔話を通じて故郷のことをよく知ってもらい、郷土愛が深まってくればと思います。

また、聴いた後に「人に迷惑をかけない」といった教えなど、何かを感じ、考えるきっかけになれば嬉しいです。



■お知らせ①■

この11月に国民文化祭・おかやま2010に参加します！

【日にち】11月7日(日)【場所】岡山県総社市総合文化センター【内容】国民文化祭の催しの1つ「民話の祭典」で、鹿野の昔話「へそ曲り銭平」の紙芝居をします。

■お知らせ②■

紙芝居の新作発表会をします！

【日時】11月23日(祝) / 13:30~15:30【場所】周南市市民館小ホール【発表内容】へそ曲がり銭平・平和を愛する徳山大仏・日本のお正月おそうにほか、全7作品。【対象】どなたでも【参加費】無料ぜひ見に来てください！



逆井さん 代表 向谷さん 永野さん

【問合せ先】

山口子どもの文化研究会

TEL 0834-88-0009 (向谷むかひだに)

◆お話会の申込みも随時受け付けています！◆